



国際ロータリー第2790地区

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



千葉南ロータリークラブ会報

(創立)1964年3月2日

(例会日)毎・金曜日12時30分

(例会場)オークラ千葉ホテル

(会長)斎藤 昌雄

(幹事)植松 省自

(会報委員長) 永安 重治

(事務局) 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

第2428回

平成25年11月15日(金) 点鐘12:30 <晴れ>

- ◇ロータリーソング『手に手つないで』
- ◇四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- 本日のゲストスピーカー
特定非営利活動法人かものはしプロジェクト
理事長 村田 早耶香様
- 特定非営利活動法人かものはしプロジェクト
竹内 しおり様
- さとわ社会保険労務士事務所
石井 倫子様
- 弁護士修習生
上林 典子様
- ひかり学園 常務理事長 藤崎 明様

◆会長挨拶及び報告 竹尾 白会長エレクト

本日、会長およびパスト会長による次年度の副会長を決める指名委員会が開催されました。結果は、後ほど通知されます。

◆ご挨拶

<社会福祉法人「槇の実会」ひかり学園
常務理事長 藤崎 明様>

本日は、お招き頂きありがとうございます。大変大きな車2台で、米や野菜を運んでまいりました。たくさんの農作物をご注文頂き、本当に有難うございます。

毎年毎年、施設利用者はこの準備をする度に大変喜びを感じてやっております。改めて感謝申し上げます。我々槇の実会は、ひかり学園、第2ひかり学園、ひかり学園アネックスといった事業をやっております、知的障害で施設を利用される方が現在199名おります。私が、ここで初めてご紹介させて頂いた時は100名でしたので

ほぼ倍になっておりまして、生産品が有効に活用できるのは皆様のお蔭と感謝致しております。また、今日は献品もたくさん頂きまして、来週23日(土)に開催される「いきいきフェスタTAKO」のバザーで浄財に変えさせて頂きます。これも199名の施設利用者の方々の福祉の向上に役立てたいと思っております。売上等の内容については、別の機会にご紹介させて頂きたいと思っておりますので宜しくお願いします。本日は誠にありがとうございました。

◆委員会報告

親睦活動委員会(永安 重治親睦活動委員)

<忘年家族例会開催のご案内>

日時⇒ 12月21日(土) 点鐘18:00

会場⇒ オークラ千葉ホテル

本日、メールボックスにご案内を入れさせていただきました。ご家族も奮ってご参加頂きますようお願いいたします。

尚、会員は全員登録で、会費も全員徴収となりますのでご了承ください。

会員増強委員会(北原 俊彦会員増強委員長)

会員増強を宜しくお願いします。目標を必ず達成するのが、我が千葉南ロータリークラブ会員であろうと思いません。来週は、テーブルごとに会員増強に関するディスカッションを実施したいと思いますので、良い情報をご提供下さいませよう宜しくお願いします。

◆幹事報告 植松 省自幹事

◇千葉緑RC、忘年家族例会開催のご案内

日時⇒ 12月7日(土) 点鐘18:00

会場⇒ 京成ホテルミラマール

各テーブルにご案内を置いてありますので、出席される方はご記入の上、事務局へお渡しください。

◇歴代会長会について

日時⇒ 11月15日(金) 18:00~

場所⇒ 磯料理・八代(幸町)

エレクトを含め全員の出席とご返事を頂いております。宜しくお願い致します。

◇新蕎麦打ち例会について

日時⇒ 11月22日(金) 点鐘12:30

お蕎麦が苦手な方は事前にお申し出ください。

◇地区大会について(11/9(土)・10(日))

1日目の土曜日表彰の時は、千葉南RCが連呼されました。これは、全て鈴木会長年度の活動成果です。

《個人表彰》

- ・長寿ロータリアン⇒ 国友 忠一会員、土屋 武次会員
- ・ロータリー米山記念奨学会メジャードナー⇒

吉田 裕成会員

《クラブ表彰》

2012-2013年度RI会長賞 これは、地区内84クラブで当クラブだけです。



会員増強推進計画賞、会員増強拡大、会員増強率、会員増強優秀、ロータリー財団年次寄付優秀クラブ、ロータリー米山記念奨学会寄付達成クラブ、

ロータリー米山記念奨学会寄付優秀クラブ、ロータリー米山記念奨学会個人平均寄付額優秀クラブ、ロータリー米山記念奨学会功労クラブ、そして、ロータリー米山記念奨学会からもクラブへの表彰状が届いております。

それらの表彰状が会場左手に展示してありますのでご確認ください。2012-2013年度RI会長賞は、鈴木年度の成果でございますので、竹尾会長エレクトより、鈴木直前会長へ、また個人表彰を3名の皆様へ渡して頂きます。以上のように、地区大会では84クラブの中で一番多くの表彰を受け、他クラブには地区で一番優秀なクラブであると印象を持って貰えたと思っております。是非とも、本年度も良い評価を受けたいと思いますのでご協力の程、宜しく願い致します。

◆ニコニコボックス報告

《斎藤 昌雄会長・植松 省自幹事》

・村田早耶子様、本日の卓話、宜しくお願い申し上げます。

・先日の地区大会で鈴木年度の成果として、地区唯一の「RI会長賞」と会員増強No.1、米山寄付No.1等々たくさんの賞をいただきました。今年度も昨年同様に皆様のご協力をお願い申し上げます。

《小林 透会員》

村田早耶子様、本日は卓話を宜しくお願い致します。私は丁度卓話の時間は、遠くの役所で汗を流しながら絞られています。

会員の皆様、欠席が続いて申し訳ありません。本来なら、私がゲストスピーカーをご紹介すべきところですが、是非村田プログラム委員長さんに応援をお願い致します。

《斎藤 昌雄会長》

本日の例会は、会議のため欠席致します。竹尾会長エレクト、宜しくお願い致します。

《鈴木美 津江会員》

先日の地区大会において、前年度のRI会長賞をいただきました。これも皆様のご協力、ご支援のお蔭です。有難うございました。これからも宜しくお願い致します。

《村田 紀之会員》

かものはしプロジェクトの村田様、本日はようこそお越し下さいました。後程、小林会員に代わりまして、私村田からご紹介させていただきます。

◆出席報告(会員数45名)

出席者数30	欠席者数15	ピンター 5	修正出席率 100%
--------	--------	--------	------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	12/9	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	11/26・12/3	センシティブワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	12/17・	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	12/4・12/18	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	11/27・12/18	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	12/19	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	11/28・12/12	京成ホテルミラマーレ

本日の卓話

演 題⇒『子どもたちの笑顔のために』

～カンプリア宮殿、NHK で話題の社会起業家が語る～

卓話者⇒ 特定非営利活動法人かものはしプロジェクト
理事長 村田 早耶子様



私たちの団体は、「子どもが売られる問題」という貧しい国で、子どもたちが貧困であるために騙されて売られて、強制的に児童労働をさせられている問題に取り組んでいます。毎年約200万人の被害者が出ているこの問題をなくするために、団体を、

私が20歳の時に作り、11年間活動しております。現在、私は32歳で人生としては、12～3年程この活動をしています。今日は、社会保険労務士の小林先生の紹介で伺いましたが、今までたくさんのロータリークラブ様にお世話になっており、東京南RC様、大和RCを始め、卓話は今回で125回目にして、日本全国でお世話になっております。ロータリーソングの「手に手つないで」も、今日は完璧に暗唱できました。それぐらいお世話になっております。

今日お伝えしたいのは、このようなひどい問題があるという事もそうですが、解決できる問題についてお力を貸して頂きたいというお話です。私が活動を開始したきっかけは、父親です。私の父親は、私が子どものころからボランティアとして、東南アジアの子どもを自宅に毎年ホームステイで預かり、タイ、マレーシア、中国などいろいろな国の子どもたちと接する中で、タイから来た14歳の子がホームステイした時、1万円あったら同じ年の子が1年間中学校に通えるという話をしてくれました。私が、月5,000円の小遣いを8千円に上げて欲しいという話をした時のことです。私のお小遣いの数ヶ月分一人で中学生が学校に通えるとしたらすごいことだと思い、父親からもそのような話を聞きながら育ちました。大学で、いろいろな海外問題について勉強をしている中のある授業で、売られた子どもの話を聞きました。朝日新聞の記事が取り上げられ、子どもが騙されて売られ、強制的に働かされている問題が出てきました。そこには、ヌイというタイの女の子の話が載っていました。彼女は、貧しい農村の生まれで、父親は仕事が無く、母親は病気がち、彼女が12

本日のニコニコボックス	8,000 円	累計	337,000 円
金の箱	210 円	累計	11,152 円

歳の時に母親が亡くなり、家族は更に貧しくなりました。ある日、都会から男が来て「都会で子守の仕事をしたら家族を助けられる」と騙されて1万円で出稼ぎに出ることになりました。出稼ぎ先の実態は売春宿で、強制労働をさせられた上にHIVに感染し、20歳のときに発病して亡くなったという話です。記事の写真は、亡くなる3ヶ月前のもので、「つらい話を聞いてごめんね。」という記者の言葉に、「私の話を日本の皆さんに伝えてください。私のような子どもをこれ以上増やしたくないから。」といったそうです。間もなく彼女は亡くなるのですが、亡くなる直前の言葉は「学校に行って勉強したかった。」だそうです。私と彼女はほとんど同じ年で、私がこの話を聞いた時、私は19歳でした。この時、同じ人間で、生まれた場所が違うだけでこんなにも状況が違うのかということを知りました。私は、親のお金で大学教育を受けていて多額の学費を出してもらっていました。でも彼女は生まれた国が違っただけで勉強することも無く、傷ついて亡くなっていると言う現状でした。私が、その日に着ていた服が、前の日に1万円で買ったばかりのものでした。そのワンピース1枚の値段と彼女の命の金額が一緒だったので、こんなにも状況が違うのだということを強く肌で感じました。その時から、この問題がすごく気になり、調べたところ、売られる子どもたちは、毎年200万人もいることがわかりました。

被害に会った人たちがどうなっているのかというと、精神的にも肉体的にもすごく傷つけられています。アジアでは、虐待やHIVで亡くなるケースが大変多い上、たとえ強制的であっても売春に関わったとわかると一生結婚できないとか、村に戻っても差別を受けるので精神的影響も強く残ります。子どもが働かされる問題を、児童労働と呼びますが、その中で最も傷つける最悪の児童労働と言われています。当時、一番ひどかったのがカンボジアで、長い間の内戦で国民の35%が生活も出来ないほど貧困と言われていました。私は、事実を確かめるために学生ですが旅費を貯めて現地を訪問し、予想よりはるかにひどい状況を目の当たりにしました。私が、本で知っている中に12~3歳の被害者はいたのですが、現地で見た中には5~6歳の子どもがいました。幼児に対するいたずらは、先進国では事件になるので、滅多に起きないことですが、そのような性癖の者が法律の弱い国に来て買っているという事実がありました。私が出会った子どもは、6歳でした。借金のかたに1万円で売られて来て売春宿で強制的に働かされ、逃げようとしても叶わず警察に保護されるまでその状況が続いていました。

ここには、警察の能力が低いと言う問題もあって、取り締まる能力もほとんど無かったです。私も、人間として女性として大変つらいものを感じ、私自身が出来ることからと思い、19歳の時に1年程一人で勉強し、世界会議に参加して、いろいろな政府の方々にロビーイングして法整備や予算のお願いをしました。しかし、現場で動く人が少ないために現状を変えられない、現場での活動が重要だと20歳の時に気がついて、資金も人脈も無かったのですが、周りの人の力を借りれば変えられると信じて仲間3人で団体を作り、活動を開始しました。現地に住むことを含め、大変反対されましたが親を説得して了解を取り行け、卒業後に移住しました。

カンボジアでは、子どもを売らせない活動と、買わせない

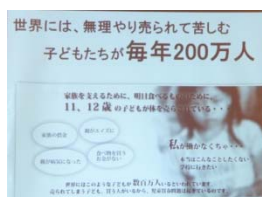
活動をしています。需要と供給を無くするという考え方で、売方の親には、仕事を作ることで売らなくて済むようにする、そのために職業訓練所と雑貨工場を作りました。その収入で子どもは教育を受けられるようになっていきます。

同時に、子どもを買わせない活動をしています。買う方を取り締まるためには、警察に認識と能力を持たせることが必要で、そのための研修をしました。当団体と国家警察が協力して地方警察に、取り締まるための新しい法律を正しく理解させるための研修です。この研修を受けるまでの地方警察官は、16歳で買収をしている場合、強制労働であっても売春する方が悪いと見ていて被害者が加害者扱いされていましたが、研修によって認識を変えられました。それから、現行犯逮捕の仕方や証拠品押収の仕方を教えました。これで、検挙数が相当上がり、捕まるから買わないという環境が出来上がり、子どもを買う者は激減し、売春宿も子どもを使えば逮捕されるので、子どもを雇わなくなっています。

これは、本来国がやるべき仕事ですが、カンボジアは国家予算の3割が海外から、借るか支援される予算で成り立っています。したがって、紹介した研修も海外のNGOが資金を出さないと実施できないのが現状です。

ここまでが実態ですが、冒頭で申し上げたとおり、本題は、「ちゃんと取り組みば無くせる問題」について、皆様のお力を貸して頂きたいというお願いです。カンボジアは大分良くなってきましたので、今後は、インド、バングラディッシュに活動を拡大する予定です。インドでは2年前から活動を開始しています。協力の形は、ボランティアとして活動に参加する方法や、支援者として資金協力していただく方法です。月千円からできる寄付のサポーター制度があり、現在ロータリークラブを始め約3千人の方に会員になって頂いています。しかし、インドで本格的活動をするには現在の倍の会員がいないと活動できません。早く問題解決して行きたいので、是非ご協力ください。月々千円で2人の警察官を教育できます。月々3千円あれば5人家族を自立させられます。今日お配りしたリーフレットが申込書になっていますので、多くの皆様のご協力をお願いいたします。

(文責 永安 重治会員)



第2429回例会

<新蕎麦打ち例会>



日時⇒ 平成25年11月22日(金) 点鐘12:30

会場⇒ オークラ千葉ホテル

第2430回例会

<移動夜例会>



日時⇒ 平成25年11月28日(木) 点鐘18:00

会場⇒ ラ・クッチーナ HANA